

# JAPAN HEALTHCARE VENTURE SUMMIT

## AMEDシーズアクセラレーションピッチ

AMEDとMEDISOが推薦するシーズをピッチ形式で紹介し。各事業担当者がシーズに対する応援演説を行うとともに、モデレータやAMED認定VCがシーズの実用化・事業推進に向けたアドバイスやコメントを提供します。

開催日時

令和7年10月8日(水) 13:30~17:00

開催場所

パシフィコ横浜 JHVSメインステージ

時間	内容	登壇・発表
13:30	開会挨拶	<ul style="list-style-type: none"><li>・日本医療研究開発機構 理事長 中釜 齊</li><li>・内閣府健康・医療戦略推進事務局 局長 内山博之氏</li><li>・経済産業省商務・サービスグループ 生物化学産業課長 廣瀬大也氏</li><li>・JPモルガン投資銀行本部 エグゼクティブディレクター 善積大佑氏</li></ul>
13:55	ピッチ 【第1部】	プレゼンター：紹介欄参照
14:35	ピッチ 【第2部】	モデレータ： <ul style="list-style-type: none"><li>・Remiges Ventures, Inc. マネージング・パートナー 稲葉太郎</li><li>・ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン 事務局長 高橋俊一</li><li>・日本医療研究開発機構 調整役 下田 裕和</li><li>・日本医療研究開発機構 創薬エコシステム推進事業部 部長 内田 隆</li></ul>
15:25	ピッチ 【第3部】	コメンテータ： AMED認定ベンチャーキャピタル
16:15	交流会	

# ピッチ登壇者紹介

## 第1部



国立研究開発法人  
医薬基盤・健康・栄養研究所

### 乳がん治療に向けた腫瘍抑制因子活性化ペプチド「dstERAP」の開発

乳がん特異的足場タンパク質BIG3が腫瘍抑制因子PHB2を不活化する新機構を解明。これを阻害する独自ペプチドdstERAPは、副作用少なく耐性乳がんにも有効な初の腫瘍抑制因子活性化治療薬として世界初の開発を進めている。



国立研究開発法人理化学研究所

### 次世代キラーT細胞誘導型ワクチン aAVC(人工アジュバントベクター細胞)

COVID-19パンデミックは収束しつつあるものの、周期的なウイルス変異や再流行によって、高齢者や基礎疾患を有する人々にとって依然として脅威となり続けている。私たちの目標は、従来型ワクチンでは十分な抗体を産生できないことが多い“感染脆弱集団”に対しても有効性を維持できる、キラーT細胞誘導型ワクチンを開発することです。



株式会社MEDIXENO/  
東京慈恵会医科大学

### ブタ胎仔腎を凍結在庫化、遠隔輸送でつなぐ世界最小の臓器移植基盤

凍結保存可能なブタ胎仔腎グラフトによる異種移植。国内小規模施設での計画的な製造・在庫化で治療要請に常時対応。ATTAC9システム腎不全モデル動物事業化の実績を糧に、まず腎不全胎児への移植から新規な臓器移植技術の確立を目指す。



株式会社ギャップジャンクション/  
順天堂大学

### 世界最大の遺伝性難聴の根治を目指したAAV遺伝子治療法の開発

難聴の病態を解明し、独自開発したベクター技術(新規カプシド+新規プロモータ)で、難聴に苦しむ方々に“聞こえる未来”を届けます。

## 第2部

AIT 愛知工業大学 愛知工業大学

### 腫瘍治療を指向した核酸医薬用ナノテクノロジー

RAS変異がんは、従来の単一分子の阻害では別のシグナル経路の活性化により耐性を獲得してしまう。本シーズでは、独自のナノテクノロジーを基盤に複数の経路を同時に遮断できる核酸医薬を用いたRAS変異がんの治療薬を開発しています。

CLOVERNA 株式会社クロバーナ

### 患者iPSC × dCas13 で創るALS核酸医薬「CLV-201」: TDP-43を変異非依存に標的化(前臨床)

CLV-201は、ALS患者に広く認められるTDP-43の異常凝集を変異非依存に標的化するアンチセンス核酸治療候補です。患者由来iPSC運動ニューロンで得たエビデンスを基盤に、前臨床段階で薬効・安全性の検討を進め、病態の根幹機序への介入を目指します。



大阪公立大学 大阪公立大学

### 認知症にさせない経口治療薬の開発

経口投与可能な低分子疾患修飾薬候補ADIsolは、細胞内タンパク質凝集体を選択的オートファジーで分解し神経細胞死を抑制する世界初の治療コンセプトで、認知症や神経変性疾患に新たな選択肢を提供します。



CrestecBio株式会社

### 虚血性脳卒中の再灌流障害を制御する高分子医薬の開発

虚血性脳卒中の再灌流障害を制御できるレドックスナノ粒子を基にした高分子医薬の開発に取り組んでいます。リード化合物CTB211の有効性と良好な薬物動態を確認し、非臨床開発から日米での臨床試験に向けた準備を進めています。

## 第3部

Good Hero Therapeutics 株式会社Good Hero Therapeutics

### 革新的ヘルペスウイルス技術で拓く次世代型がん・遺伝子治療

私達は、ヘルペスウイルス(HSV)を基盤とした革新的治療モダリティの開発を推進しています。洗練された標的化・無毒化HSV技術を駆使することで、がん・遺伝子治療に新たな選択肢を提供します。



株式会社イムノロック

### 経口ワクチンB440が拓く免疫療法の新展開:P1試験の結果と将来展望

神戸大発のベンチャー(2021設立)。ピフィズ菌ベースの経口ワクチンB440は、転移性尿路上皮がんのP1試験を成功裡に終え、2025年10月から悪性胸膜中皮腫でICI併用のP1/2試験へ進みます。



株式会社京都創薬研究所

### KUS121:新規作用機序を有する神経細胞保護薬

KUS121は京都大学で発見されたVCP ATPase阻害薬で、ストレス下細胞内のATP量を保持する新規の細胞保護作用は、CRAOなどの虚血再灌流障害をはじめ多くの疾患への応用が期待されています。



ラデナ・サイエンス株式会社

### 低分子化合物による遺伝子治療でリピート病の治療を目指す

リピート病はDNA繰り返し配列の異常伸長が原因の遺伝性疾患である。弊社の低分子化合物は異常伸長リピートに特異的に結合して短縮させる作用があり、リピート病を治療できる遺伝子治療として開発しています。